

令和4年度 第3回安城市男女共同参画審議会 議事要旨

日時	令和5年3月15日（水） 午前10時～11時	
場所	安城市役所本庁舎3階 災害対策本部室	
出席者	委員	高橋会長、飯野副会長、杉浦壮多委員、中根委員、鶴田委員、杉浦智之委員、鈴木委員、太田淳一委員、峰委員、手島委員、中村委員 (欠席：太田紗絵子委員、堀内委員)
	事務局	水野市民生活部長、長谷市民協働課長、杉浦市民協働係長、市民協働係 浅井専門主査、市民協働係職員（近藤、島、太田） 委託業者：株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所 江口氏
次第	1 市民憲章唱和 2 会長挨拶 3 議題 (1) 第4次安城市男女共同参画プランの総括について (2) 第5次安城市男女共同参画プランの骨子（案）について 4 その他	

今回の会議の目的

- ・第4次安城市男女共同参画プラン施策状況調査シート（総括）の説明
- ・第5次安城市男女共同参画プラン骨子（案）の説明、検討

議事要旨

（司会）

それでは、時間になりましたので、始めさせていただきます。

本日は、お忙しいところ安城市男女共同参画審議会にご出席いただきありがとうございます。

空気の入替えのため、30分に1度、扉を開けての換気をさせていただきますのでよろしくお願いします。

会議に先立ちまして、12月より委員の交代がありましたので、新しい委員の方の紹介をさせていただきます。株式会社アイシンの満仲委員から変更があり、新しく峰千翔様に委員をお受けいただきました。交通事情により少し遅れるとのご連絡をいただいております。どうぞよろしくお願いいたします。

本日の委員の出席状況についてご報告させていただきます。

太田紗絵子委員と堀内学委員からご欠席のご連絡をいただいておりますが、ただいまの出席委員は安城市男女共同参画審議会規則第4条第2項に規定します委員の半

数以上に達しており、審議会は成立しておりますことをご報告させていただきます。

また、第5次男女共同参画プラン策定業務を委託しております株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所の江口様が同席させていただきますのでご報告いたします。

それでは、ただ今から令和4年度第3回安城市男女共同参画審議会を開催いたします。

1 市民憲章唱和

次第1「市民憲章唱和」市民憲章の唱和を行いますので、ご起立をお願いいたします。なお、市民憲章につきましては、机上に印刷したものがございますのでご覧ください。

(市民憲章唱和)

ありがとうございました。ご着席ください。

2 会長挨拶

(司会)

それでは、次第2「会長挨拶」高橋会長からご挨拶をお願いいたします。

(会長)

本日は皆さまお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5月8日から5類感染症に変更になることに伴い、医療提供体制の変更や感染対策の見直しの検討が行われております。また、マスク着用は13日から着用を個人の判断に委ねることとなり、本会議でも室内換気をしつつ、着用が皆さまのご判断によるということで、感染拡大から3年が経ち、ようやく生活が変わろうとしています。

男女共同参画関連の国の動きとしては、G7などが行われる予定ですが、G7の中で日本だけが同性婚を認めていない状況です。LGBTの方たちの理解を増進するための議員立法がどのような形でまとまるのか、多様性を認め合う社会の今後の方向性として注目されているところです。

また、4月には4年に1度の統一地方選挙が行われます。9日に愛知県議選、23日に安城市議選が予定されています。現在、女性議員の少なさが問題となっております。愛知県議会は議員98人中5人の5.1%、安城市議会議員は28人中6人で21.4%となっております。改選により女性議員が増えることを期待しています。

私が所属しています愛知教育大学でも、ジェンダーやセクシュアリティについて授業を行っております。学生は若い意識で比較的LGBTQに関心を持っていて、講演会も非常に盛況でしたが、知識はこれから獲得していくのだと思います。

一方、ジェンダーや男女共同参画についてはそれほど関心がないと思われ、課題を感じています。

この後、現行プランの総括と次期プランの骨子案の説明があります。委員の皆さまには1年間、何度もお集まりいただきましたが、今回もより良いプランの策定のため忌憚のないご意見をいただき、安城市の男女共同参画がいつそう推進されることを願っております。本日は有意義な話し合いができますよう、よろしくお願い申し上げます。

(司会)

ありがとうございました。

続きまして、次第3「議題」に移らせていただきます。

審議会規則第4条の規定に、会長が議長を務めるとございますので、高橋会長に議事の取り回しをお願いいたします。

委員の皆さまにおかれましては、ご発言をする場合、挙手でお知らせください。指名された後、マイクを持ってご発言していただきますようお願いいたします。

では高橋会長お願いいたします。

(会長)

それでは、議事を進行させていただきます。議題(1)「安城市男女共同参画に関するアンケート調査及び企業・団体ヒアリング結果について」、事務局より説明をお願いいたします。

3 議題

(1) 安城市男女共同参画に関するアンケート調査及び企業・団体ヒアリング結果について

(事務局) 資料1について説明

(会長)

ただいまの事務局からの説明について、ご質問等がございましたらお願いします。

区分の方向性について、完了と廃止はどちらも形としては終わると捉えてよろしいですか。

(事務局)

完了は現在の取組がもう十分にできているもの、廃止は他の取組と統合するもの等ということで、ややニュアンスの違いがあります。

(委員)

資料2-2、19ページ、No. 16でCと評価されているが、B評価でいいのではないかと思います。具体的にはどうしてC評価でしょうか。参加人数が少なかったからでしょうか。

(事務局)

こちらは託児付講座数が指標となっています。目標は7講座ですが令和4年度は3講座しか実施できず、遅れているということでC評価としました。

(委員)

令和4年度の講座数が少なかったということですか。

(事務局)

それもありますが、今回のシートは平成30年からの総括ということで、全体を通しての評価です。

(会長)

他にないようでしたら、次の議題に移ります。

続きまして、議題(2)「第5次安城市男女共同参画プラン策定にあたっての前提事項について」、事務局より説明をお願いします。

議題(2) 第5次安城市男女共同参画プラン策定にあたっての前提事項について

(事務局)

議題に入る前に、峰委員が到着されましたのでご紹介いたします。よろしく申し上げます。

資料2について説明

(会長)

ただいまの事務局からの説明について、第5次プランの目標についての文言がはっきりしていると思いましたが。皆さまからご質問等がございましたらお願いします。

基本目標3の多様性には、性的指向や性自認といったSOG Iの問題も含まれ、男女共同参画としてさらに推し進めていく流れと捉えてよろしいですか。

(事務局)

はい、基本目標3(3)では取組が具体化されていくかと思えます。

(委員)

第5次プランの基本目標4(2)DV被害に対する早期対応・支援ですが、資料2-1、No.47市民協働課の課題に、教職員への研修が実施できていないとあります。DV被害に学校の先生が気付いて支援につなげるという考えが将来的にあるのか、お聞かせいただければと思います。

(事務局)

教職員に対する研修に関しては、学校教育課との協議を重ねながら今後の取組を検討していきたいと思います。

(会長)

学校教育課の取組は資料2-1、No.9にあるようにデートDVのチラシを作成・配布し周知していくということですが、学校として積極的な手立てがあるかという質問だったかと思います。ありがとうございました。

(委員)

先ほど質問させていただいた資料2-2、19ページは、C評価だが第5次プランの方向性としては継続の現状維持となっています。そもそもの目標設定が高すぎたので現状維持にしたという理解でよろしいでしょうか。

また、資料1の12ページを見ると、第4次プランでは基本目標3「男女共同参画社会の実践」に含まれるこの取組が、第5次プランでは基本目標1「女性のさらなる活躍促進」に入ると読めますが、内容的に違うような気がします。

(事務局)

資料2-2、19ページ 誰もが学べる環境の整備について、第4次プランでは女性のエンパワーメントとして位置づけていましたので、第5次プランでは基本目標1「女性のさらなる活躍促進」に移ることになります。ただ、何のための託児付講座かという、学習のためであり女性のエンパワーメントのためでもあり、目的が複合的な部分もありますので、事業の位置づけを整理させていただければと思います。

目標が高すぎるという点について、チラシを置くだけで達成するものもあれば、パンフレットの内容を時代に合わせて改善するなど、目的をしっかりと認識しながら実施する取組もあり、取組のレベルや認識に差があったことは第4次プランの課題だと思います。第5次プランで何を目的にしていくか、何を目指してどういった水準で実施するか、関係各課と検討しながら肉付けしていきたいと思います。

(委員)

19ページの指標は目標を達成していませんが、取組としてはよくやられていると

思っているので、そもそもの目標設定が高かったと思います。

(会長)

目標設定の問題があるのではというご指摘でした。今後も7講座にするのか審議いただくことになるかと思います。

(委員)

オンライン講座はとてもいいと思います。時間の都合が合わず参加できない場合にアーカイブ配信があると誰でも見やすいと思うので、今後検討していただきたいと思っています。

(会長)

講座数を増やすのは難しいですが、視聴者数を増やすという手立てがあるというご意見でした。

(委員)

資料1、2ページの基本目標1「男女平等意識の促進」社会通念・慣習・しきたりなどにおいて男女平等であると考える市民の割合の達成状況がD評価となっていて、理由としては平成28年度より後退しているからということですが、当時は普通だと思っていたことが、市民の意識が高まった結果、平等ではないと認識し、D評価になったと読み取っています。その理解でよろしいでしょうか。

(事務局)

相関関係をはっきりさせるのは難しいですが、多分にその状況があると思います。制度や環境的にははるかに改善しているにも関わらずこのような実感になっているのは、今まで平等と思っていたことがそうではなかったという気づきが男女双方にあったと考えられると思います。

(委員)

数値的には後退しているが、男女平等意識としては高まっていると理解しておきます。

(委員)

資料1、2ページの基本目標3「男女共同参画社会の実践」市の管理的地位にある職員に占める女性職員の割合について、実績が下がってD評価になっていると思いますが、社会全体で上げていこうという傾向の中、ここまでポイントが下がっている要因を教えてくださいたいです。

(事務局)

資料2-2、24ページ、人事課の取組 No. 20の結果となります。ポイントが下がった要因はこのシートから読み取ることができませんが、目標達成のために現在は係長級の職員を増やし、将来の管理職増加に向けての土台作りということで実績を作っている段階です。

(委員)

母集団形成を弊社でもしておりますが、働き方改革も含め市全体での盛り上げが必要かと思えます。民間企業は比較的管理職の女性登用や働き方改革に積極的ですが、官公庁はどちらかといえば遅れ気味なので、そこを変えていく気概を持ちながら官民一丸となって進んでいけるといいと思っております。

(会長)

市民協働課でも、女性管理職のロールモデルなどを広報で取り上げたり、研修会を行うなど、意識改革が求められると感じました。

(委員)

資料2-1、2ページ 課題として公共施設で配布していることが分かりにくく、認知度が低いため多くの人に広めることが必要であるとありますが、通常このような情報誌を見る機会はほとんどありません。こうして広めていこうという案があるのかお聞きしたいです。

(事務局)

市の公式ウェブサイトや広報への記事掲載、公民館等の公共施設に設置していますが、それだけではなく、紙面づくりに協力していただいた市民の方のつながりやネットワークを活用していく必要があると思えます。企業に対しては紙媒体だけでなくデータで配布することなども行っています。

(委員)

いろいろと研修会を実施されているようですが、私の職場の組合で開催する男女共同参画の研修会になかなか人が集まらないので、研修で人を集めるアイデアや成功事例があれば教えていただきたいです。

(事務局)

年に数回開催しています講演会ですが、オンラインでの開催も実施したところ参加者が増えたという印象を受けています。また、リアルに聞いていただくための開催方法や平日開催か休日開催かといった辺りも今後検討すべきところかと思っております。

(会長)

他にございませんでしょうか。

議題については、皆さまの活発なご意見をもちまして、審議を終了とさせていただきます。ここからの進行は、事務局にお返しいたします。

(事務局)

ありがとうございました。

次第4「その他」 今後のスケジュールについて事務局からご連絡します。

4 その他

(事務局)

今後のスケジュールにつきましては、令和5年7月4日（火）に、令和5年度第1回審議会を開催する予定となっております。後日、開催通知を送らせていただきますので、よろしくお願いいたします。

最後に市民協働課長からお礼のことばを述べさせていただきます。

(課長)

本日は貴重なご意見をいただき誠にありがとうございます。今回いただいたご意見を踏まえまして、現行プランの推進と第5次プラン策定により男女共同参画社会の実現に一層取り組んでまいりますので、今後ともご指導ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、本日の資料及び議事録につきましては、市公式ウェブサイトへ掲載し、公表してまいりますので、よろしくお願いいたします。

以上をもちまして、令和4年度第3回安城市男女共同参画審議会を終了いたします。本日はありがとうございました。